

**スペンサー、サムスピードという生き方**

私立探偵スペンサーという人物をご存じだろうか。

アメリカのロバート・B・パーカーという作家が作り上げた小説の主人公である。

スペンサーには長年心から愛し合っているスーザンという恋人がおり、彼女は大学で心理学を教えている才媛であり美貌の持ち主である。

二人の仲は理想的な夫婦のように見えるが、二人とも結婚しようとはしない。

お互いに相手や相手の気持ちを大切に思い、お互いに都合のついたときだけ食事を共にし、ベッドを共にする。

そんなスーザンから、スペンサーはあるとき打ち明けられる。

同じ大学の教師で、心が通い合う男性ができたので、その男性と共に暮らしたいと。要するに、スペンサーは捨てられるのである。

普通の男性だったら、このような場合、何と云うだろうか。

絶対にダメと言うだろう。相手の男性を憎んで暴力沙汰になるかも知れない。

スーザン自体を傷つけるかも知れない。

しかし、スペンサーは云うのである。「君が愛している男性だったらきっと素晴らしい男性だろう。私の愛する君がその男性を好きになったのなら、その君

の心は大切にしなければ」と。そして、スーザンはスペンサーの元を去る。

残されたスペンサーは、スーザンが恋しくてたまらない。毎日のように電話をしようと思う



牧野 雄作 (19期)

●Yusaku Makino

が、愛したスーザンの心を乱してはいけない、そっとしておくことがスーザンへの愛だとして、電話もしない。

暫く経ってからスーザンはスペンサーの元に帰ってくる。「思っていたような人ではなかった」と。スペンサーは決して責めない。心からうれしいと今まで以上にスーザンを愛おしいと思う。

あなたは、そんなことができるだけの優しさと強さを持てますか。

「愛する者を傷つけない優しさ、その痛手を癒やすだけの強さがなければ、人間は生きる値打ちがない」とパーカーは云い

たかった。

昨今、自分のわがままのために、愛しているからと称して、相手を傷つけてしまう人間の如何に多いことか。

最近の小金井でのアイドル襲撃事件を見て思うところである。

これに関連するが、こんな話もどうだろう。

ある貧乏私立探偵の元に大富豪が突然現れ、事件を依頼したいと云う。

大富豪曰く、「これは秘密を要する事件だが、君は口は堅いほうかね」。


普通、金に困っているような人間だと、仕事欲しさに「はい、私は口は堅いです。請け合います」などと答えるだろう。我々でもそのようなことはありはしまいか。

相手は何しろ大富豪である。今後の生活は保証されたようなものだから。

しかし、探偵はこう答えるのである「いえ、私はおしゃべりです」。

大富豪もさるもの。「いいだろう。おしゃべりな人間の方が、何をしゃべり、何に口をつぐんでいたらいいか分かる人間だから」。

ダシールハメット作「マルタの鷹」の探偵サムスピードである。

目指すべきは、スペンサーであり、サムスピードである。 

Hanamizuki

花水木

28



私は、第65期で司法修習を修了し、登録後4年目になります。修習生の貸与制度が初めて導入された年で、就職活動も非常に厳しい時期にありましたが、有難いことに修習先に入所させてもらいました。これまでの取扱事件は、国選などの刑事事件が3割、民事事件が6割、医療事件や建築訴訟などが少しあります。

現在の若手研修の中心は、弁護士会の研修と二弁フロンティア、自由と正義などの機関誌であり、これらの重要性は語るまでもありませんが、今回はあえてほかの若手にとって有益な機会・情報源について述べたいと思います。

①総会

会議といえば議長が話をし、すぐに終わるものが多いですが、弁護士会の総会は違います。説得力のある議題提案、切り込んだ質疑応答、活発な意見の応酬と、とにかく圧倒されます。弁護士としての話し方や振る舞い方まで参考になるので、弁護士登録したらずいぐにでも出席していただきたいです。また、総会の会務報告は、弁護士会の職務を把握しきれていない若手にとって勉強になります。

②各会派の研修会

各会派が運営する研修会は、事件を担当した先生や関

係者が解説することが多く、体験談を通した話を聴くことができます。

研修後の懇親会で話す機会もあるので、どんなきっかけで事件にかかわったのか、日



井上 薫 (65期)

●Kaoru Inoue

頃から気をつけていることは何か、今から見てよりよい方法があったか、事件で忙しいときどうしたのかなど聞いてみると、経験豊富な先生から明日に役立つ知識を教えてください。

③東京都弁護士協同組合の機関誌・HP

東京都弁護士協同組合といえば保釈保証金事業が有名ですが、HPに「弁護士の仕事と暮らしのサポーター」とあり、職務と生活の間地点の業務についてよい情報が得られます。法廷用の翻訳を頼みたい、女性用のスーツ

でよいものが欲しい、変わったお中元の品を手配したい、自分に合った保険に入りたい、など。インターネットや街で闇雲に探すよりも、弁護士に相応しい品が見つかります。企画やコラムまでしっかり目を通しておくと便利です。

④eラーニング

専門性のある事件がきたときに、まずeラーニングで対象事件タイプの研修がないかチェックするようにしています。措置入院に対する異議申立、建築訴訟など、難しい手続を含む事件タイプは対応の講座があり、資料がそろっています。共同受任した先生と一緒に見てその後方針を立てるなど、活用の幅が広いです。個人的に、刑事弁護の基礎のドラマは面白いです。

⑤日弁連研修叢書「現代法律実務の諸問題」

日弁連の夏期研修を纏めた書籍で、口語翻訳のため読みやすいです。控訴審での量刑弁護、民事調停手続など、弁護士の事件処理をテーマにした内容が多く、よく参考にしています。

以上のほかにも、有益な機会はたくさんあります。今年はLAWASIA東京大会が9月に開催されるので、海外に興味のある先生には是非参加していただきたいです。■